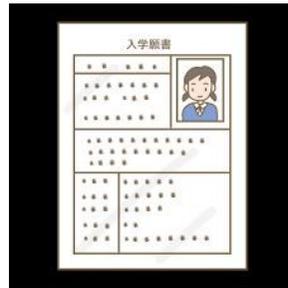


2年生 学年だより



進路学習をしました

先週の13日(金)6限に「卒業後の進路を考えよう」ということで進路学習をしましたね。まもなく3年生になるにあたって、ちょうど今、3年生は私立高校への「願書(申込用紙)の記入」と「出願(申し込み)」をしていること。そして、君たちも早めに『進路』のことについて考え、行動していかないといけないということから話が始まりました。



その中で、プリントを使って、「受験する高校の選択について」「私立高校と公立高校との違いについて」「入試の流れ」などを担任から話がありましたが、ほとんどの生徒が積極的に話を聞いたり、質問をしたりしていました。生徒たちはやっぱり『進路』について興味があり、しっかり考えていかないといけないなという感じでした。これからも機会を見ながら『進路』について考える時間をとっていければと思っています。また、保護者の方々には2月末に進路に関する保護者説明会があります。後日、連絡プリントが配布されますので、参加していただければと思います。

他にも進路に関していえば、14日(土)に豊中高校で授業・クラブ体験が行われ、参加する生徒がいました。「高校の授業と中学の授業では、全く違うものだった」「高校の雰囲気知れてよかった」などの意見があり、高校に対する憧れが増したとのこと。3年になればたくさんの学校で見学会が行われます。ぜひ、見学しに行きましょう。

最後に、「まだ高校のことを考えるのは早い」と思う生徒たちのみなさん。これからの進路を考えていくにあたり、後悔だけはしないよう、日々の生活を大切に過ごしましょう。



男女共生教育をしました

まず、16日(月)6限に「愛ってなんだろう・・・?」ということで、プリント学習をしました。男女の考えによるトラブルを例にし、お互いの違いを理解し、認め合おうということでした。

そして、19日(木)5・6限にハートブレイク思春期研究所の黒瀬さんからお話を伺いました。今回は男女の体のことから交際のことについてまで話していただきましたが、視覚的な工夫もされていたので、わかりやすかったです。また、講師の方から、「こういった話が恥ずかしいと思う人は顔を伏せてもいいよ」と話されていたので、何人かは顔を伏せたままの子もいました。それでも聞き取りが終わってからの感想を見ると、しっかり書けている生徒が多かったです。

最後に、20日(金)は事後学習として、これからの人生において何が必要な力なのかを考える時間でした。そして、班やクラスなどで交流しました。

ということで、男女の体や心の違いについて学ぶ時間でしたが、これからも自分の体や心は成長していきます。その中で、相手のことを思う気持ちを忘れずに、過ごしていきましょう。また、裏面に、君たちが書いた感想の一部を載せているので、読みましょう。



これからの流れについて

先週は男女共生教育について学びましたが、今週は夜間学級のことについて学びます。進路学習とつながりますが、なぜ「学ぶ」のかについて考えていきます。また、3月3日(金)予定の「ありがとうを歌う会」や14日(火)予定の「卒業式」などにむけて、取り組みが始まっていきます。目の前にある1つ1つのことを一生懸命に取り組み、成長していきましょう。そして、2年が終わる頃には、「安心できる学年」だったといえるようにしていきたいですね。

→裏へと続く

<男女共生教育 聞き取り学習の感想>

男女お互いに悩みや問題があって、それを分かり合って接していくといいと思う。それを知る機会ができて、本当によかったです。いい経験になりました。今回の機会を通してわかったことがあります。それは、みんなそれぞれちがってもいい。全然、恥ずかしいことじゃない。一人ひとりに良いところも悪いところもある。でも、それを助け合えば、みんな楽しく過ごせると思う。

また、「好」「恋」「愛」の話を聞いて、「好」→「愛」へと変わっていくにつれて、その重みや責任は増えていくことがわかりました。これからは相手のことを思って、その人の状態や気持ちを考えて過ごせたらいいなと思っています。



私が今日、黒瀬さんの話を聞いて一番感じたことは、「男女の違い」です。私が今まで思っていた「男女の違い」は、体力差や身長、声の低さなど、外見的なことが多かったです。でも、今日の話の中での男女の違いは、相手への思いやりの差だったり、考え方の違いでした。男子が女子や好きな人に対して思う「好き」は、体が触りたいとか女子があまり考えないことですが、女子が思うことは心などコミュニケーションに重きをおくことだと思います。

あと、正直、今まで自分に関係のある話だと思ったことはありませんでした。でも、これから学ぶ機会や話を聞く機会もないと思うのでよかったです。小学校から中学校まで男子と同じ教室で勉強したりしても、考えていることや考え方がちがうんだなと思いました。今まではっきりと知らなかったことがわかったので、良かったと思います。

今はこうゆう話を聞いて“キモイ”としか思わないけど、将来、大人になったら知っておかないといけないとダメなんだと思いました。男女の違いについても分かったし、相手を思いやることも大切なんだと思いました。DVをするような人とは絶対、付き合いたくないと思ったし、ちゃんと選ばないといけないなと思いました。今日、黒瀬さんが話してくれたことは、もし自分だったら恥ずかしくて前で話せないと思うけど、黒瀬さんは私たちに話してくれてすごいと思いました。聞いたことを今日で忘れるんじゃないかと、将来にいかしていきたいと思いました。



詳しく男女共生教育のことが知れた。男性と女性でも行動や考え方とかはまったく違うもの。男性にも女性にも言いづらかったり、誰にも言えない悩みがある。今日、話されたことは今からの将来にもだいぶ関わってくることだから、しっかり覚えていかない

といけないなと思いました。

また、人は生まれる前はみんな同じ形の性器をしていて、男性ホルモンの数と女性ホルモンの数で男か女かが決まる。そういうところで体は男性だけど女性ホルモンが多くて女っぽくなってしまったり、女性の体をしているけど男っぽくなってたり変化する。相手の気持ちをしっかり考えることを学びました。

誰が誰を好きになっても、それがどんな理由でもいいんじゃないかと思いました。友達の好きな人は誰だろうとか気になると思うけど、「なんで好きなんやろー？」とか、「えー、頭おかしいんちゃう？」とか言っている人もいる。それはおかしいなと思った。誰かを好きになるのは普通のこと、それがはやくてもおそくてもいい。人それぞれだから。男女で相手を思いやることが大切で、どちらかが自分勝手でもいいけない。

また、成長には個人差があって、それで困ることもないし、悩むこともない。それからかうのもおかしいし、早かったらいい、遅かったら悪いということはない。愛とかそんなに詳しいことも知らなかったし、気をつけないといけないこととか学べて、良かったです。ちゃんと考えて行動しなければいけないなと思いました。

今日の黒瀬さんの話を聞いて、普段、まったく聞かへんような内容の話で、なんかちょっと変な感じがしました。妊娠三ヶ月でも親指ぐらいの大きさの赤ちゃんで、そんなに小さな子がお腹にいて気付くのかなと思った。そして、22週目を過ぎたら赤ちゃんは産むしかないのは知らなかったです。産んだとしても中学生だったら育てていけないだろうから、赤ちゃんができちゃうことをしなかつたらいいのにと考えた。



男女の体や心の違いなど、初めて知ったことが多かった。男女はそれぞれ違うことで悩んでいると分かり、それはみんなそんなに悩まなくていいんだと思った。黒瀬さんが作ったようなものは、最初、びっくりしたけど、工夫がされていておもしろかった。好きな人ができたりすると、相手を思いやらないといけないんだと思った。

人の気持ちは一人ひとり違うし、同じ女子同士でも同じ男子同士でもやっぱり違ってことはないから、気をつけるとかしないといけないなと思った。付き合い始めて何が嫌いとか聞いていなかったり、話し合っていないと、嫌なことがあったとき、誤解されちゃったり、けんかになる。もしかすると、別れたりするかもしれないから、ちゃんとお互いの気持ちを分かり合うことが必要なんだとも分かった。黒瀬さんのお話を聞いて、自分の体のことでも知らないことがあったし、自分の体を大切にしようと思った。

